

2017年9月25日
株式会社日立製作所

「CEATEC JAPAN 2017」に日立ブースを出展

安全で豊かに暮らせる未来を実現する、デジタル技術を活用した社会イノベーション事業を紹介



外観イメージ

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、10月3日(火)から6日(金)までの4日間、幕張メッセ(千葉県千葉市)で開催される CPS*1/IoT*2 Exhibition「CEATEC JAPAN 2017(以下、CEATEC JAPAN)」に、昨年に引き続き出展します。

CEATEC JAPAN は、2016年から「つながる社会、共創する未来」をテーマとした「CPS / IoT Exhibition」へシフトし、2017年は、「日本の成長戦略や未来を世界に向けて発信する Society 5.0の展示会」として開催されます。これを受け、日立は、2016年に続き2年連続で出展し、ロボティクスや AI(人工知能)をはじめとするデジタル技術を活用した社会イノベーション事業を CEATEC JAPAN で紹介します。お客さまやパートナーとの協創により、社会課題の解決と新たな価値創出に取り組むことで実現する、安全で豊かな近未来の生活コンセプトを、日常生活のシーン別に展示します。

また、10月4日(水)11:30-13:30に開催される「産業基盤の保護とサイバーセキュリティ ～サイバー攻撃から産業基盤を守る～」のセッションにおいて、日立 取締役会長の中西 宏明が、独立行政法人 情報処理推進機構 産業サイバーセキュリティセンター長として講演を行います。

*1 CPS: Cyber Physical System の略。実世界(フィジカル空間)にある多様なデータをセンサーネットワーク等で収集し、サイバー空間で大規模データ処理技術等を駆使して分析/知識化を行い、そこで創出した情報/価値によって、産業の活性化や社会問題の解決を図っていくもの。

*2 IoT: Internet of Things の略。

■主な出展内容

1. 「さりげない生活支援」ゾーン

少子高齢化が進む社会で、人の暮らしをさりげなく支援するスマートライフの将来像を中心に紹介します。

- ・ シニア向けコミュニケーションロボットコンセプト(参考出展)
- ・ 経済産業省の実証実験「スマートホームに関するデータ活用環境整備推進事業」における「スマート製品ライフサイクルに関する実証」

2. 「ストレスのない移動」ゾーン

都市化により複雑化する交通事情への対応など、ストレスのない移動を実現するソリューションを中心に紹介します。

- ・ サービス支援ロボット「EMIEW3」
- ・ 人流可視化ソリューション
- ・ 自動運転に向けた安全・安心・快適な統合 HMI (Human Machine Interface) ソリューション「Smart Cockpit」

3. 「活気ある働き方」ゾーン

人々がより豊かに働ける環境づくりに貢献する、働き方改革のソリューションを中心に紹介します。

- ・ IoTを活用したハピネス度向上のための働き方改革ソリューション
- ・ 「こころの不調」を早期発見～音声こころ分析サービス～
- ・ AIを活用した業務改革サービス事例

4. 「安全・安心な毎日」ゾーン

人々が安全で安心な毎日を送るため、パブリックセーフティに寄与するソリューションを中心に紹介します。

- ・ AIを活用した映像解析によるリアルタイムな人物発見・追跡技術
- ・ 巡回ロボットを活用した「Humanizing Public Safety」(参考出展)
- ・ 重要インフラ事業者向けのサイバー防衛訓練サービスとして開設した総合訓練・検証施設

5. 「超スマート社会の生活コンセプト」ゾーン

新しい社会を議論するための問題提起として、将来、生活者が直面する可能性のある問題と、その解決のアイデアについて映像で紹介します。

■出展場所

幕張メッセ ホール 1 社会・街エリア 小間番号 C001

■CEATEC JAPAN 2017 公式サイト

<http://www.ceatec.com/ja/>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
